

防衛医科大学校で法医解剖となった方のご遺族への研究協力をお願い

このたび防衛医科大学校法医学講座では以下の研究を行うこととなり、当講座で法医解剖となった方の臓器の一部の使用についてご協力をお願い致します。

この研究の対象となることにより、鑑定結果が変わることはありません。法医解剖となったご本人やご遺族の方に負担はありません。また個人情報については厳重に管理致します。

この研究への協力を望まれないご遺族の方は下記の**研究責任者・細谷直**までご連絡ください。この研究に不参加の場合でも、ご本人・ご遺族に不利益となることは一切ありません。

1. 研究責任者と実施機関

法医学講座・助教・細谷直（ほそや ただし）

この研究では法医学講座教室のみが試料・個人情報を使用し、他の講座・大学での使用はありません。

2. 研究対象となる方

2011年4月～2017年3月までの間に防衛医科大学校法医学講座で解剖された方
特に循環器疾患(心筋梗塞、心筋炎、大動脈解離など)で亡くなった方

3. 研究課題名

心疾患・循環障害死亡例の心臓に対する Luxol Fast Blue 染色有用性の検討

4. 研究に使用する試料・個人情報

法医解剖時に採取・保存した心臓組織を使用します。当教室内に残った試料を使用し、新たな他の試料を採取することはありません。また個人情報として年齢・性別・死因・医療機関の受診歴を使用します。

5. 研究目的・方法

心疾患や循環器疾患で亡くなった方の心臓に対する組織学的検査(顕微鏡での検査)で、Luxol Fast Blue(LFB)染色が心筋壊死の判別性を向上させるかを検討します。症例間や他の染色方法と違いがあるかを観察します。

6. 研究期間

倫理審査承認後～2020年3月31日まで

7. 個人情報について

この研究で使用する情報はすべて匿名化され、第三者には個人名が特定されないように使用します。性別・年齢・死因・医療機関の受診歴以外の情報(氏名・住所等)は使用しません。これらの情報は防衛医科大学校や他の研究期間で別の研究に利用されることはありません。

問い合わせ先：防衛医科大学校法医学講座 細谷直 (04-2995-1583：内線 2260)